

脳性麻痺と下肢装具療法セミナー

主催 公益社団法人 日本義肢装具士協会
研修委員会 中部日本支部

小児の麻痺性疾患の中で脳性麻痺は義肢装具士と関わりの深い疾患です。装具製作の目的を十分理解して対応しなければなりません。痙縮や関節拘縮、協調運動の遅れ、さらに成長などを十分考慮する必要があり、製作に苦慮することも少なくありません。今セミナーでは脳性麻痺に対する下肢装具に着目し、三次元歩行分析により得られた知見により異常歩行を理解するとともに、治療（ボトックスや手術）およびリハビリを学び、装具に何が求められどんな装具を提供すべきか、そのアプローチの方法を学ぶ機会と致します。

臨床で対面した時のために、体系的に学ぶ機会にできたらと考えております。ぜひご参加ください。

記

到達目標 : ①脳性麻痺では、下肢にどのような機能障害が生じているかを学ぶ。
②ボトックスや手術などの治療方法、リハビリテーションを学ぶ。
③下肢装具の製作目的を達成するためのアプローチの仕方を学ぶ。

内 容 : ①脳性麻痺の治療
(予 定) ②脳性麻痺のリハビリテーション
③脳性麻痺の下肢装具

日 時 : 2019年11月(予定)

会 場 : 日本聴能言語福祉学院(愛知県名古屋市中村区若宮町2丁目14)(予定)

定 員 : 80名

参加費 : 正会員・購読会員 5,000円
学生会員 1,000円
非会員 10,000円

締 切 り : 2019年10月(予定)

以上

参加ご希望の方は必要事項(会員非会員の別、会員番号、氏名、勤務先、連絡先住所、電話番号、FAX番号、E-mail)をご記入の上、FAXまたはE-mail(QRコード)にて下記申込受付先までお送りください。

※FAXでのお申込みの場合、「日本義肢装具士協会 研修セミナーFAX申込書」をご使用ください。

【お申込み受付・お問い合わせ先】

公益社団法人 日本義肢装具士協会 中部日本支部事務局
専門学校 日本聴能言語福祉学院 義肢装具学科内
E-mail : akutagawa@kzan.jp (右のQRコードをご利用ください)
FAX : 052-471-8703
セミナー幹事 : 吉田 健次

